



IIJモバイルサービス/タイプ

接続用APNのご案内

ご契約内容に応じて、ご使用の端末に以下のAPNを設定してください。

インターネット接続を行う

1. IIJモバイルサービス/タイプのみご契約の場合

APN	ijjmobile.biz
ユーザ名	mobile@ijj
パスワード	ijj
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4、IPv4/IPv6、またはIPv6

2. IIJモバイルBiz+サービス(インターネットアクセス品目)もご契約の場合

APN	ijjmobile.biz
ユーザ名	kbp12345678(サービスコード)@kbp.ijjmobile.jp
パスワード	Biz+サービスで提供する共通パスワード
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4

参考	IIJモバイルBiz+サービスで提供する個別アカウントは利用できません。
----	--------------------------------------

モバイル閉域接続を行う

3. 認証アウトソースサービス/VPDNもご契約の場合

APN	h.ijjmobile.biz
ユーザ名	*****@example.jp(レルム)
パスワード	*****
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4

参考	ユーザ名の情報としてIIJ接続アカウント管理サービス/タイプAと組み合わせるご利用、または外部プロキシサーバへの転送が可能です。IIJ認証アウトソースサービスのお申し込み時に指定したレルムが「example.jp」で、認証で使用するアカウントが「*****」の場合、VPDN接続を行う際のユーザ名は、「*****@example.jp」となります。
----	--

4. IIJモバイル大規模プライベートゲートウェイサービスもご契約で、IIJ認証サーバ連携オプション(IIJモバイルBiz+サービス ダイレクトアクセス品目)を利用する場合

APN	h.ijjmobile.biz
ユーザ名	kbp12345678(サービスコード)@kxm.ijjmobile.jp
パスワード	Biz+サービスで提供する共通パスワード
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4

参考	IIJ認証サーバ連携オプションをお申し込みいただくと、閉域網接続時の認証に弊社が運用する認証基盤(Radius)が利用できます。本オプションサービスを利用するには、IIJモバイルBiz+サービス(サービス品目:ダイレクトアクセス)のお申し込みが必要です。お申し込み後は、IIJモバイルBiz+サービスで提供する共通アカウント接続と、回線ごとに固定IPアドレスを払い出す機能が利用できます。
----	--

5. IIJモバイル大規模プライベートゲートウェイサービスもご契約で、外部認証サーバ連携オプションを利用する場合

APN	h.ijjmobile.biz
ユーザ名	お客様で準備したユーザ名
パスワード	お客様で準備したパスワード
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4

参考	外部認証サーバ連携オプションをお申し込みいただくと、閉域網接続時の認証にお客様が用意した外部認証サーバが使用できます。この場合、お客様側で準備したPPPログイン名が使用できます。
----	---

6. IIJモバイル大規模プライベートゲートウェイサービスもご契約で、ゲートウェイに共通PPPログイン名を設定している場合

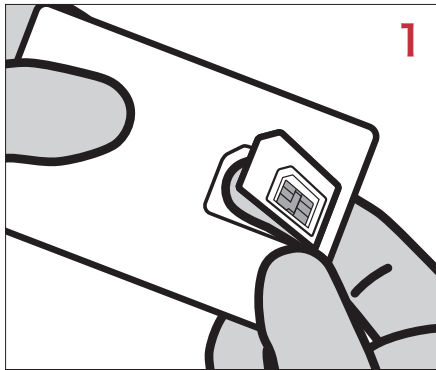
APN	h.ijjmobile.biz
ユーザ名	お客様指定の共通ユーザ名
パスワード	お客様指定の共通パスワード
認証タイプ	PAPまたはCHAP
接続方式	IPv4

参考	ゲートウェイにお客様指定の共通ユーザ名(PPPログイン名)を設定し、閉域網接続時にそのユーザ名による認証を行います。ゲートウェイに設定できるユーザ名は、1契約につき1つです。
----	---

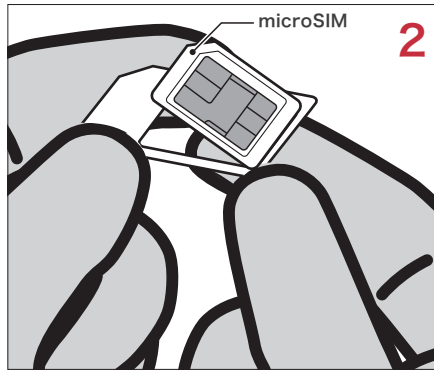
「SIMカードの取り外し方」「PIN・PINロック解除コード」

SIMカードの取り外し方(マルチFF SIM)

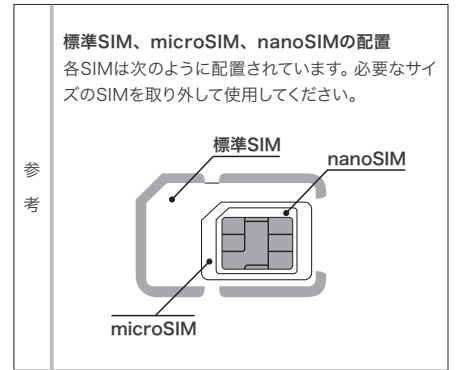
- 注 意
- ・切り取りサイズを間違えないようご注意ください。SIMカードの再発行はできません。解約後、再度お申し込みが必要になります。
 - ・「PINコード」「PINロック解除コード」はお忘れにならないようご注意ください。



1
手袋を装着し、標準SIM部分を後ろから上に押し上げて、取り外します

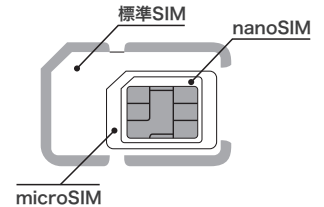


2
microSIM利用の場合
標準SIMの上端を押してmicroSIMサイズに取り外します
nanoSIM利用の場合
microSIMの裏面からnanoSIMサイズに取り外します



標準SIM、microSIM、nanoSIMの配置
各SIMは次のように配置されています。必要なサイズのSIMを取り外して使用してください。

参
考



PIN・PINロック解除コードについて

- ・SIMカードには「PINコード」及び「PINロック解除コード」という暗証番号があります。「PINコード」の初期値は「0000」に設定されており、変更することが可能です。暗証番号の変更方法及び利用方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・「PINコード」の入力を3回連続して間違えるとSIMカードがロックされ、利用できなくなります。ロック状態を解除するには「PINロック解除コード」の入力が必要となります。「PINロック解除コード」は「IIJサービスオンライン」でご確認ください。
- ・「PINロック解除コード」の入力を10回連続して間違えるとロック状態を解除できなくなり、SIMカードが完全に使用できなくなります。この場合、SIMカードの再発行はできません。解約後、再度お申し込みが必要になります。
- ・「PINロック解除コード」を忘れた場合やロック状態を解除できなくなった場合は、IIJサポートセンターまでお問い合わせください。

SIMカードの取り扱いについてのご注意・お願い

- ・端末にSIMカードを挿入する際は、必要以上に負荷をかけないようにしてください。挿入しづらい場合は、SIMカードの挿入方法について端末の取扱説明書の記載をご確認ください。取り扱いを誤ると、SIMカードや端末を破損してしまう場合がありますので、ご注意ください。
- ・金属端子部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- ・金属端子部分を濡らさないでください。水やペットの尿などが付着すると故障の原因となります。
- ・金属端子部分を傷つけないでください。故障の原因となります。
- ・金属端子部分をショートさせたり不用意に触れないでください。データの消失、故障の原因となります。
- ・分解や改造をしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- ・SIMカードを落としたり、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ・SIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- ・保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿の場所には置かないでください。故障の原因となります。
- ・お客様ご自身でSIMカードに登録した情報は、別にメモを取るなどして保管してください。万が一、登録された情報が消失してしまうことがあっても、弊社としては責任を負いかねます。
- ・紛失、破損などの場合は、運用管理担当者よりサポート窓口までお問い合わせください。

安全上のご注意

- ・SIMカードを取り外す際には手袋を着用して手を保護してください。また、必要以上に力を入れないようにしてください。けがなどの原因となります。
- ・お様が使用する場合は、けがなどをしないよう保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中も指示どおりに使用していることをご確認ください。
- ・電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器にSIMカードを入れないでください。溶損、発熱、発煙、火災やデータの消失、故障の原因となります。
- ・SIMカードを火やストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損、発熱、発煙、火災やデータの消失、故障の原因となります。
- ・乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むなどの事故、及びけがなどの原因となります。

本書は著作権法上の保護を受けています。
本書の一部あるいは全部について、著作権者からの許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、翻案、公衆送信等することは禁じられています
IIJ、Internet Initiative Japanは、株式会社インターネットイニシアティブの商標または登録商標です。
その他、本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。
本文中では、™、®マークは表示しておりません。
©Internet Initiative Japan Inc. All rights reserved.

本サービスの仕様、及び本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

IIJモバイルサービス/タイプI 接続用APNのご案内/SIMカード取扱説明書
Version 1.0
発行：株式会社インターネットイニシアティブ
IIJ-KID003-0001

IIJ
Internet Initiative Japan